

<平成 23 年度地域教育ネットワーク会議議事要旨(都城・三股地区)>

- 1 日 時：平成 23 年 7 月 27 日 (水) 15:00~17:00
- 2 会 場：都城市コミュニティセンター 研修室
- 3 参加者：各種関係団体等代表 21 名 事務局 5 名
- 4 内 容

(1) 開会行事

- ① あいさつ
- ② 日程説明

(2) 事業説明

- ① 平成 23 年度生涯学習関連主要施策について

(3) 協 議

- ① 自己紹介と日頃の活動について
- ② 子どもの 1 日の生活を支援するために、関係団体・企業等の相互連携はどうあればよいか。

(4) 閉会行事

5 協議のまとめ

参加者一人一人から、日頃行っている子どもの教育支援活動について、簡単に話していただき、他の団体の活動状況を知っていただきました。その後に、活動上の問題点や課題、取組の成果や今後の教育支援の在り方についての協議を行い、以下のような御意見が出されました。

(1) 活動上の問題点や課題等について

- ・志和池地区 公民館・民生委員理解、保護者・教員の対応の問題、見守り隊の責任問題
- ・児童館 (12 館) →児童館に遠い児童の問題
- ・学社融合担当者の地域会議への参加
- ・資金・財政不足
- ・各団体の情報がない (計画等)
- ・情報網の整備
- ・アシスト企業 HP の充実
(カテゴリーから検索できるようにする)

他の地域の取組

- ・アドバイザーを設置している (小林市)
- ・ボランティア名簿を作成している

(2) 今後の取組等について

- ・小中学校単位の取組を調査する
学校のニーズは何か？
調査→把握→企業等への情報提供
- ・学校支援地域本部の成果を生かす
- ・食育→がね作り (組織を使う、無料の団体)
- ・ボランティアや学校支援の団体等の資料を作成する
- ・企業から学校へ出て行く
- ・各学校への情報提供を高める
- ・家庭教育学級等で企業を利用する
- ・家庭教育学級へのアシスト企業を紹介する
- ・身近に感じるネットワーク作りを図る
- ・学校も情報を得る必要→何ができるかを考える→実践する
- ・企業提携、情報交換・発信を図る (アンテナを高くする)
- ・行政からの補助金等の周知を図る
- ・行政のサポート、バックアップによる支援を行う
- ・情報の共有、マップ等を作成する

